

タフガード重防食 A 仕様

エポキシ系プライマー／エポキシ系パテ／エポキシ系中塗／ポリウレタン系上塗

適応規格: 日本道路協会「道路橋の塩害対策指針(案)・同解説」A種塗装系適応

工程	塗料名 (一般名称)	目標 膜厚 (μm)	標準 使用量 (kg/m^2)	塗装方法	塗装間隔 (23°C)	シンナー名 (希釈率)
素地調整	サンダーケレン・シンナー拭き・ブラシやエアブロー・その他規定された方法により、段差修正やレイタンス・塩分・油脂分などの異物や脆弱層を除去し施工に適した状態にする。又、欠損部、鉄筋露出部や漏水がある場合は別途鉄筋防錆、埋め戻し等の断面修復や止水、導水処理を事前に実施する。					
プライマー	タフガードEプライマー (エポキシ樹脂プライマー)	—	0.10	ローラー、ハケ等	16時間以上 ～ 7日以内	タフガードエポキシシンナー (0～20%)
パテ	タフガードEパテ N-2 (エポキシ樹脂パテ)	—	0.30	ヘラ、コテ等	16時間以上 ～ 7日以内	—
中塗り	タフガードE中塗 (エポキシ樹脂塗料中塗)	60	0.26	ローラー、ハケ等	16時間以上 ～ 7日以内	タフガードエポキシシンナー (0～5%)
上塗り	タフガードU上塗 (ポリウレタン樹脂塗料上塗)	30	0.12	ローラー、ハケ等	—	タフガードウレタンシンナー (10～20%)

*1. パテの使用量はコンクリート素地の状態によって大幅に変動します。。

・製品安全に関する詳細な内容は、安全データシート(SDS)をご参照ください。

- 本書類の内容については、予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本書類中の製品名・会社名は、日本ペイント株式会社、その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
- Copyright (c) 2014 Nippon Paint Co., Ltd. All rights reserved. ※この書類に対する加筆、修正をご遠慮ください。